

4月度の景色



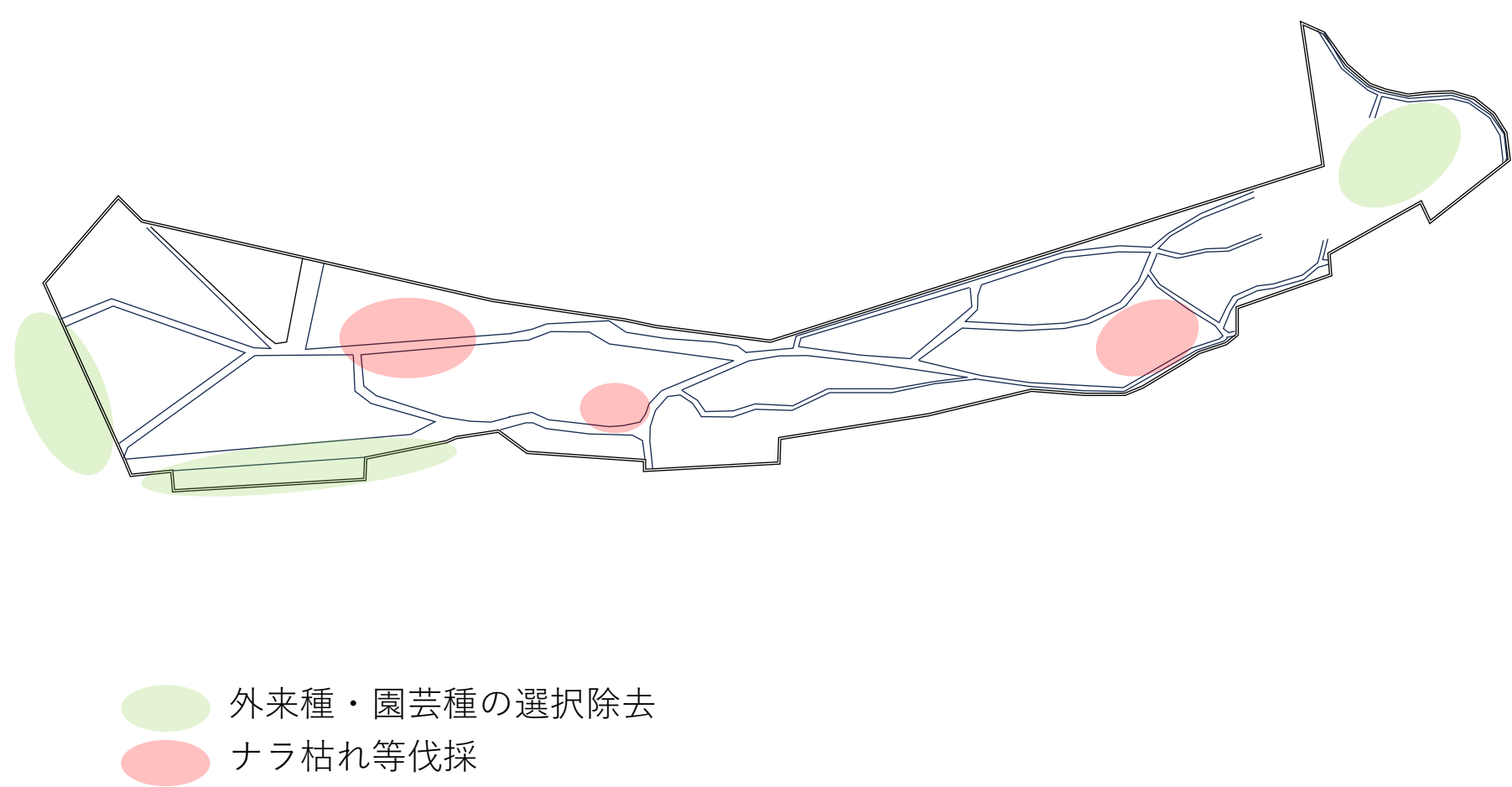
春になり、さまざまな種類の植物が次々と開花期を迎えています。
月初めと、落葉樹が芽吹き葉を広げた月末では林の様子は全く異なります。
絶滅危惧Ⅱ類*に分類されるギンランなどの貴重なラン類も開花しました。
(*府中市を含む北多摩地域において。 東京都レッドデータブック2023)

上記の黄色い花はキンランです。この群生地では100株強が確認できました。

業務の実施内容

- ・園芸種、外来種の植物の抜根除草
- ・投棄物の回収清掃、壊された看板の再設置
- ・ナラ枯れによる枯損木の伐採
- ・府中市環境調査員会議との協働 自然環境調査（植物班）
- ・植物相調査

作業箇所図



外来種の除草



作業前

ラン類生育地の外来種の抜根除草



作業後

ヒメオドリコソウほか

園芸種の掘り取り



公園に接する部分では園芸植物の私的植栽や投棄植物の活着が多く見受けられました。

投棄物の回収清掃



使用済みカブトムシ飼育セット



炊飯器

その他

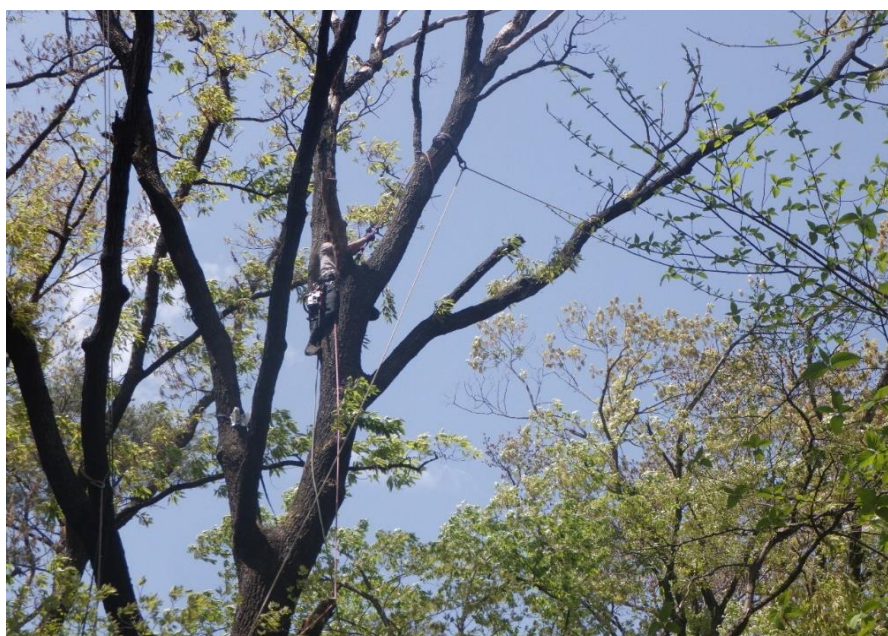


発生材を活用した植物名杭を設置



樹木にも植物名杭を設置

ナラ枯れによる枯損木の伐採



「ナラ枯れ」によりクヌギ・コナラ大径木の枯損が拡大しています。
落枝や倒伏のおそれがあるため、緑地内の安全確保と、ナラ枯れ被害の拡大防止を
目的として伐採を実施しました。

＊ナラ枯れとは…

菌（カビ）によって感染木が急激に枯死する病気のこと。

クヌギやコナラなどのナラ類の樹木が感染すると、梅雨明け直後から枯れ始めます。
多摩地域では令和2年頃から被害が拡大しており、武蔵台緑地でも大径木が枯れる
被害が続いています。

市民協働

府中市環境調査員会議との協働

毎月1回開催される自然環境調査（植物班）に同行し、調査をしています。

調査日以外に見つけた植物の場所や生育状況については、情報提供をしています。

調査時に確認された植物



クヌギの花序



サネカズラ



ジュウニヒトエ



ミツバツチグリ

植生調査

常に観察、記録しており、毎月1回の調査では追いきれない部分を補っています。



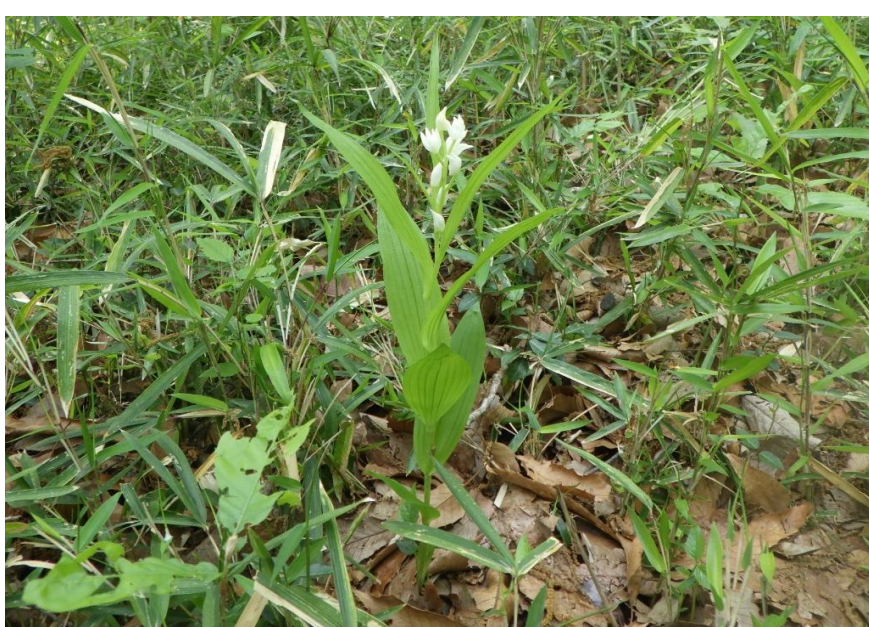
クサボケ



ヒメコウゾ 雄花 (左下枠内 雌花)



キンラン：絶滅危惧Ⅱ類



ササバギンラン：絶滅危惧Ⅱ類



ギンラン：絶滅危惧IB類
緑地西側の広場で数株の生育が
確認出来ました。